

越前町小中学校の再編（案）についての説明会 結果概要 [萩野小学校区]	
開催日時	令和3年10月14日（木） 午後7時～午後8時2分
開催場所	萩野小学校体育館
出席者数	区関係者：19名
事務局	教育長・教育委員会事務局長・学校教育課長・町指導主事・学校教育課職員2名

主な質疑・応答の概要	
意見・質問	回答
学校がなくなると地域の過疎化に繋がるのではないかと。	小学校は地域コミュニティの拠点であることから心配されるのは当然である。施設の活用も含め町全体で慎重に考えていきたいと思う。
教育委員会との意見交換は今日が最後なのか。	皆さんから頂いた意見を踏まえ、最終的に町の方針として作成する予定である。どのような形となるかは未定だが、決定した内容をご説明すべきだと考えている。
「クラス替えが可能となる学校規模であること」を基本的な考え方としているなら、統合して小規模校を継続するのではなく、宮崎小学校と織田小学校が統合するなどして、1日でも早くより良い環境で学ばせるべきではないか。町として覚悟が必要ではないか。	今回の再編案は、合併前旧4町村で各1小学校を維持することとしている。クラス替えは出来ないが、たくさん子どもたちとのふれあいを提供したいと思う。しかし、再編後は子どもの数を見ながら、再検討をしていかなければならないと考えている。
統合後はスクールバスの対応になるかと思うが、料金はどうなるのか。登校時間により複数便の対応も可能か。	スクールバスの料金は原則無料である。時間的な問題は増便で対応できると考えている。
萩野地区と織田地区間には、県道、町道とも歩道がないので設置を検討して欲しい。	町建設部局と検討していきたい。
はぎの保育園が運営している児童館に通っているが、統合した場合どうなるのか。	自宅へ帰るスクールバスにより児童館で降りるよう対応できると考えている。
人数が多い学校がなぜ良いのか。少人数の方が成績は良くなるのではないかと。	少人数の学校は学力が上がることも聞くが、多くなると学力が下がるわけではない。そのためにも教職員の配置もきちんと対応していきたい。